

あらためて「共食」とは何か？ 持続可能な「人間らしい食」についての意味(概念)を考える

基調講演(45分)：「三密回避」等が優先する今だからこそ、「共食」が大事：従来の定義を総括した「共食」の概念図の提案

講演者：足立己幸(女子栄養大学名誉教授・名古屋学芸大学名誉教授、食生態学)

ひとり残らずの人々が、それぞれの「生活の質」と「環境の質」の持続可能な共生を考え、実現できることを目指す「食生態学」の実践と研究成果をベースに、“「共食」の世界地図”(概念図)を描いてみました。使えるか？ 自分(たち)の位置や役割を確かめることができるか？ その中で1987年、共食研究開始時に出した最初概念「家族と一緒に食事を食べる」を日常生活の行動目標にする意味なども考えてみたいと思います。

現場からの問題提起(各15分)

① 学校給食から：“みんなで楽しく食べる”がどう変わったか

発言者：上原正子(愛知みずほ短期大学客員教授、学校食教育学)

② 農場から食卓への「野菜直販」から：インターネット・SNS・地域ネットワークで広がる食を通じたつながり

発言者：平野達也(株式会社ホールアース農場 代表)

意見交換(30分)

座長：平本福子(宮城学院女子大学特任教授、調理教育学)

●日 時：2021年7月4日(日) 13:00～15:00

●会 場：オンライン

受付後、参加者には事務局から Zoom ID をお知らせいたしますので、当日、おはいりください。
なお、6月29日までに Zoom ID が届かない場合は事務局へお知らせください。

本テーマについて学び、仲間と共に従来の活動や研究の不足部分を再考し、かつ実践や活動の新視点を得る可能性の高い研修会になるものと期待します。なお、機関誌「食生態学—実践と研究」第14号(2021年3月発行)の「基調発言(足立己幸)」で「共食」についての論述がありますので、目を通して参加していただくと幸いです(Zoom ID を送信する際に「基調発言」PDF を送らせていただきます)。

【参加費】 無料

【申込方法】 申込み URL、もしくは QR コードから、必要事項を記入しお申し込みください。
メールでも受け付けております。

<主催> NPO 法人 食生態学実践フォーラム 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-16-10 コーポ小野 202
Tel & Fax: 03-5925-3780 E-mail: forum0314@angel.ocn.ne.jp

2021 年度 NPO 法人食生態学実践フォーラム総会研修会申し込み

申込み締めきり 6/28(月)

NPO法人 食生態学実践フォーラム
Fax: 03-5925-3780
E-mail: forum0314@angel.ocn.ne.jp

○下記の URL を入力いただくか、右の QR コードから申し込み書におはいりください。

<https://forms.gle/fZY5hCSfPxT8Nzf39>



○メールで申し込まれる方は、メールに下記内容をお書きのうえ申し込みください。

7/4・NPO 法人 食生態学実践フォーラム研修会に出席します。

正会員 賛助会員 法人賛助会員 学生会員 非会員 学生非会員

氏名(フリガナ)

所属

職種

栄養教諭、管理栄養士・栄養士(病院・高齢者施設・保育所・行政・企業・その他())

教員、学生、その他()

TEL

NPO 法人食生態学実践フォーラムや今回のシンポジウムへの質問やご希望等があればお書きください。